

アジア経済研究所における 台湾研究の創生をふりかえる —貴重資料を中心に—

期間 平成19年6月1日～29日
於 アジア経済研究所図書館内

岡田謙氏のコレクション

アジア経済研究所図書館は、社会人類学者で台湾研究者でもあった故岡田謙（ユズル）氏の蔵書約300点を譲り受けた。氏が12年間の台湾在住中に収集した台湾総督府による調査資料を主としたコレクションで、当時の台湾事情がしのばれる。



戴國輝氏と華僑関係資料

台湾人の故戴國輝氏は在職中、台湾研究、華僑研究に精力的に取り組みながら、研究のための資料を収集してきた。特に1950～1960年代の東南アジアの華僑史に関する資料が充実している。

張公権文書

「張公権文書」とは、中国国民党とつながりが深く、中央銀行総裁も務めた張公権（嘉璈）が1945年9月以降、中国東北部を接收する際に入手した関係書類で、現在はスタンフォード大学フーバー研究所にある。当図書館では、マイクロフィルムの形態で所蔵している。1940年代半ばまでの欠損した歴史を補う一次資料として近年注目を集めている。



日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア経済研究所 図書館

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3-2-2 TEL: 043-299-9716 e-mail: alislib@ide.go.jp